

県内外の一体的な

発展のための

幹線道路の整備



府県間道路 国道371号新紀見トンネル(橋本市)



ICアクセス道路 白浜温泉線(白浜町)



幹線道路網 国道371号(田辺市龍神村)

幹線道路網

県内主要都市間をつなぐX軸ネットワーク道路・川筋ネットワーク道路をさらに強化するなど、高速道路と内陸部をつなぐ幹線道路網を重点的に整備します。

府県間道路

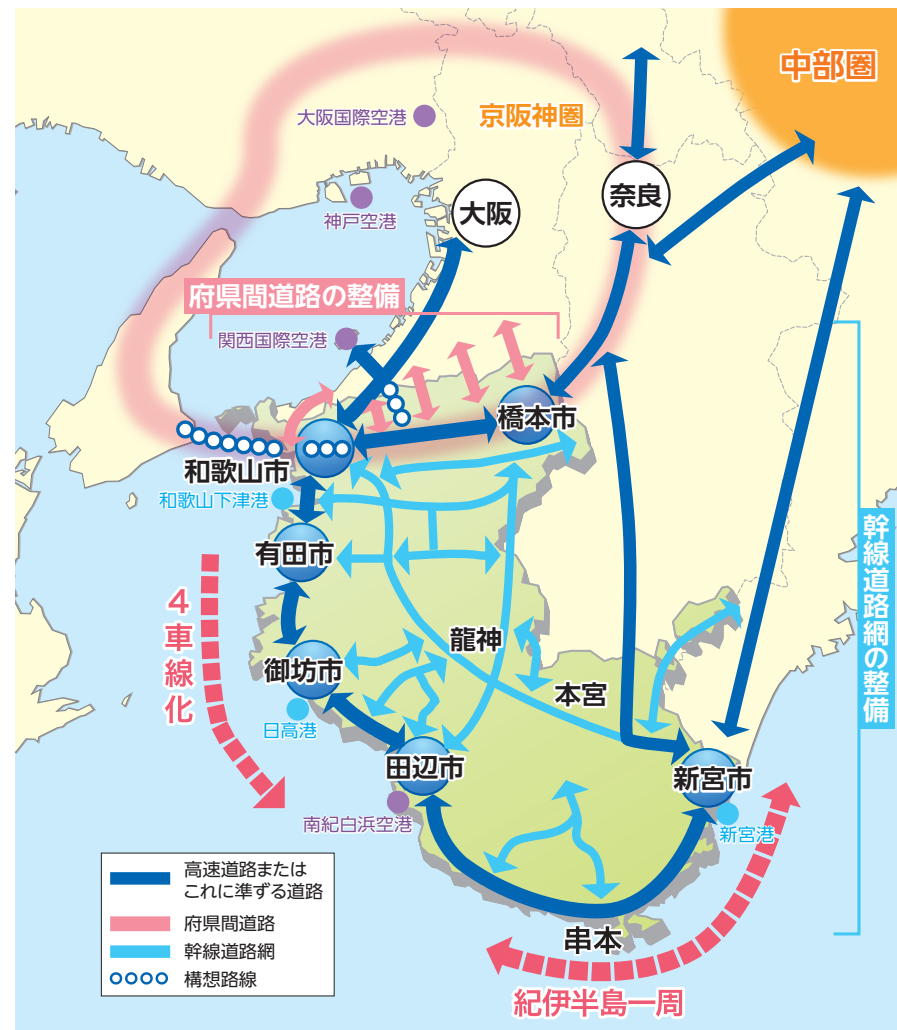
関西国際空港へのアクセス向上や、大阪府、そして近畿圏との交流・連携強化、観光振興などを図るため、県北部地域と大阪府南部地域を放射状に結ぶ府県間道路を整備します。

4月1日には、国道26号第二阪和国道全線、国道480号鍋谷峠道路が開通しました。現在、橋本市と河内長野市を結ぶ、国道371号新紀見トンネル工事などを進めています。

ICアクセス道路

高速道路の供用に合わせて、高速道路ICから主要道路までのアクセス道路を整備することにより、円滑な交通を確保します。

現在、(仮称)和歌山南スマートICに連絡する県道と和歌山橋本線(和田(吉礼)・南紀白浜ICから南紀白浜空港や白浜温泉へアクセスする県道白浜温泉線(白浜(富田)などの整備を進めています。



都市内道路及び

基本的な生活に不可欠な道路の整備



都市内道路

和歌山市などの各都市内では、交通渋滞の緩和や中心部へのアクセス機能の向上、まちづくりの重点を置いた都市計画道路を整備します。

なかでも和歌山市内においては、西脇山口線や、(仮称)和歌山南スマートICの整備と併せて南港山東線、松島本渡線などの整備を進めています。



西脇山口線

基本的な生活に不可欠な道路

限られた財源の中で、あと少しの整備で効果の出る道路や、防災・交通安全の面から必要不可欠な道路を選択し、重点的に整備します。

構想路線の具体化

京奈和自動車道などの整備効果をさらに波及させるため、「京奈和自動車道の第二阪和国道への延伸」や「(仮称)京奈和関空連絡道路」の具体化に向けて取り組みます。

道の駅

地域活性化の視点からの拠点整備

休憩施設としてだけでなく、観光情報の発信、地域経済の活性化、さらに防災拠点としての役割も担う「道の駅」において、新たな施設の登録や既存施設の機能強化を進めます。

交通網の整備が進む県内に、新たな道の駅が続々とオープンしています。そんな中、国土交通省が選定する「重点道の駅」に、「すさみ」(H27.9開業)、「たいじ」(H29.8開業予定)が選ばれています。



※重点「道の駅」…地域活性化の拠点となる優れた企画があるとして、国土交通大臣が選定。

問 県庁道路保全課 ☎073-441-3112